

特定建設作業実施届出書

令和 5 年 10 月 1 日

西宮市長様

○届出者は工事の元請業者
○押印が無くても手続きは可能ですが、押印を省略する場合はメールアドレスを記入してください。

住所(法人にあっては、所在地)

〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

氏名(法人にあっては、その名称および代表者の氏名)

〇〇株式会社 代表取締役〇〇〇〇

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

電子メール 〇〇-〇〇@〇〇〇.〇〇

担当者氏名

特定建設作業を実施するので、騒音規制法第14条第1項(第2項)、振動規制法第14条第1項(第2項)、環境の保全と創造に関する条例第59条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

解体の場合は別の届出が必要になる場合があります。

記

(1) 建設工事の名称

〇〇マンション新築に伴う解体工事

(2) 建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類

鉄筋コンクリート3階建(延べ床面積 300㎡)

(3) 特定建設作業の場所

西宮市 〇〇町〇〇番〇〇号

Table with 7 columns: (4) 特定建設作業の種類, (5) 特定建設作業に使用される機械の名称、形式および仕様, (6) 特定建設作業の実施の期間 (作業着手年月日, 作業終了年月日, 実作業日数), (7) 特定建設作業の開始及び終了の時刻 (作業開始時刻, 作業終了時刻, 実稼動時間). Rows include noise and vibration data for various equipment like blowers and crushers.

使用する重機のカタログは不要です

(8) 発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 株式会社〇〇〇〇 代表取締役〇〇〇〇 **発注者（施主）を記入します**

(9) 届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所

〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 〇〇株式会社 工事所長〇〇〇〇 電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 **元請業者（届出者）を記入します**

(10) 下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 株式会社〇〇〇〇 社長〇〇〇〇

(11) 下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所

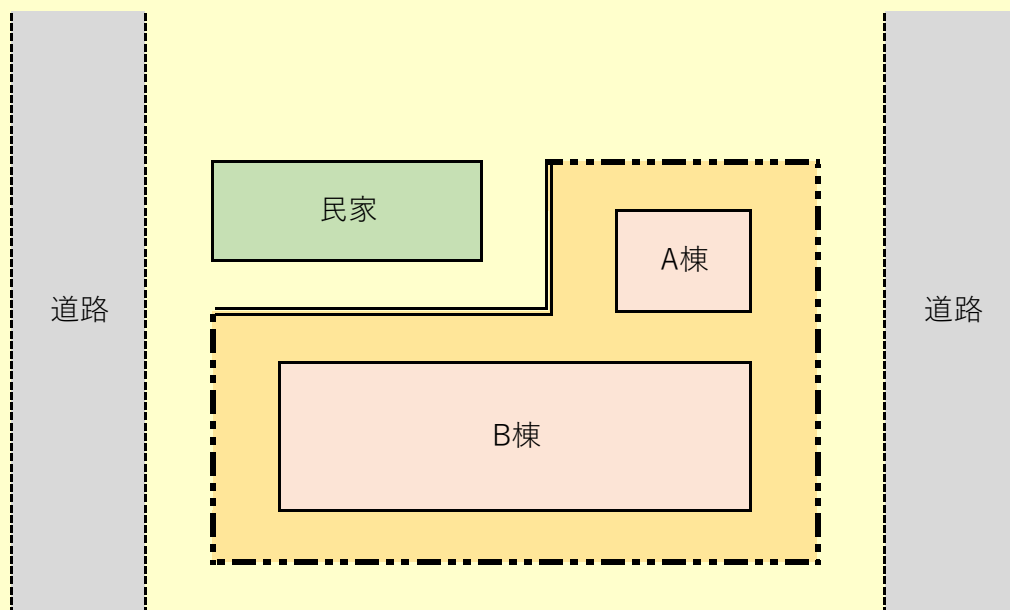
〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 〇〇株式会社 現場担当〇〇〇〇 電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

(12) 騒音振動防止の方法

防音壁・シート等は、その種類（材質など）・設置する高さを記載し、位置を図示して下さい。

また、その他防音対策を行う場合も記述願います。なお、添付する付近見取図にあわせて記入しても構いません。（別紙添付可）

**記載例です（見取り図に合わせて記載いただいても結構です）**



周囲に防音シート（高さ3.6m）を設置します。

北西側に民家があるので、民家との境界については防音壁（鋼板）を高さ4mで設置し、さらに防じんシートを1m上に設置します（図の二重実線部）

備考

1. この届出書には、工事工程表、付近見取り図を添付して下さい。
2. この届出書は、2部提出して下さい。



# 指定書式2 4号 (第15条関係)

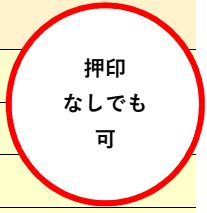
## 【記入例】特定工作物解体等工事実施届

届出日を記入⇒ 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

西宮市長様

届出者は元請業者(受注者)  
 ※押印が無くても手続き可能ですが、押印を省略する場合は、メールアドレスの記入を記入してください  
 ※押印無しの場合、郵送での受付は不可としています

届出者	住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)	西宮市○○町××-▽▽
	氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	名称 ○○建設株式会社
代表者氏名	代表取締役 ▲◆ 一郎	電話 ○○○-○○○○-○○○○
電子メール	○○○.○@○○.○○.jp	子メール ○○○.○@○○.○○.jp
担当者氏名	×× 二郎	



兵庫県環境の保全と創造に関する条例第57条の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工作物解体等工事の名称	●●マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事		
特定工作物解体等工事に係る工作物の種類	用途	集合住宅	
	構造・階数	SRC造	5階
特定工作物解体等工事の種類	下記(注)の(1)~(3)のいずれかを記入		
建築物にあつては、解体する部分の床面積の合計	非飛散性のみの場合は「無」 飛散性ありの場合は「有」とする		
特定石綿含有材料の有無	有		
特定工作物解体等工事の場所	西宮市	○○町○○番○○号	
特定工作物解体等工事の実施期間	自	令和 ○ 年 ○ 月 × 日	XX 日間
	至	令和 ○ 年 ○ 月 ■ 日	
粉じん処理又は飛散の防止の方法	別紙のとおり		
発注者の氏名又は名称及び住所等並びに法人にあつては、その代表者の氏名	氏名又は名称	工事着手~終了までの期間を記入する	
	住所	西宮市○○町▲丁目●番×号	
	代表者の氏名	代表取締役社長 ◆▲ 太郎	
	電子メール	××▽.3@◆○.○○.jp	
	電話番号	××××-×××-××××	
下請負人が工事を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所等並びに法人にあつては、その代表者の氏名	氏名又は名称	▲▲工業株式会社	
	住所	○○県▽■市××町○○	
	代表者の氏名	代表取締役社長 ◆▲ 六郎	
	電子メール	○▽◆×.3@×○.★◎.jp	
	電話番号	×××-○××-×■×▽	
備考			

注 「特定建築物解体等工事の種類」の欄は、次の種類の別を記入してください。

- (1) 石綿含有成形板を含む建築物等の解体工事 (解体する部分の床面積合計が80㎡以上)
- (2) 石綿含有成形板等を含まない建築物の解体工事 (解体する部分の床面積合計が1,000㎡以上)
- (3) 特定石綿含有材料を使用する部分を含む建築物等の改修の工事

別紙

すべての粉じんにかかると共通事項	防じんシート等の設置方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 防音養生シート四面囲い	
	散水等の方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 作業中は敷地外に流出しないように適度な散水を行い粉じんの飛散防止に努める。	
石綿粉じんに係る事項	特定石綿含有材料の処理方法	<b>特定石綿含有材料（石綿含有配管保温材など）がある場合のみ記入してください</b> 別添図面のとおり	
	散水その他の措置により石綿を含む水を排出するときは、排水の処理方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 排水なし	
	施工区画の隔離方法	<b>負圧ありの隔離養生下で除去する場合のみ記入してください</b>	
	隔離した施工区画の換気方法	施工区画の容積	$\text{m}^2 \times \text{高さ} \text{ m} = \text{m}^3$
		換気装置の換気能力	$\text{m}^3/\text{時} \times \text{台} = \text{m}^3/\text{時}$
		1時間あたりの換気回数	換気 <b>負圧ありの隔離養生下で除去する場合のみ記入してください</b> 回/時
		換気装置の設置場所	別添図面のとおり
	隔離した施工区画の集じん方法	集じん機の種類・型式	
		集じん等の効率	
	清掃等の方法	清掃等の方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 破片等を丁寧に回収し適切に廃棄する。
標識		別紙のとおり	
その他		(例1) ・石綿含有材料は十分湿潤化したうえ飛散防止に努める。 ・石綿を含む部分は手ばらしにより解体する。 ・分別袋詰め後搬出を行う。	

(添付書類)

【特定工作物解体等工事全般】

- ① 付近見取り図
- ② 建築物の配置図（石綿含有建材の使用箇所を明記）
- ③ 工事工程表
- ④ お知らせ看板（事前調査結果概要を含むもの）
- ⑤ 分析結果（実施している場合のみ）

【仕上塗材・下地調整材・配管保温材、ダクトパッキン類（非石綿部での切断の場合）】

- ⑥ 施工計画書（作業方法が分かるもの）
- ⑦ 産業廃棄物収集運搬及び最終処分場の許可証の写し（委託契約書は不要）

※この届出は2部ご用意ください。受付後、1部お返しします。

【記入例】特定粉じん排出等作業実施届出書

届出日を記入⇒ 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

西宮市長様

届出者は発注者(施主) ※押印が無くても手続き可能ですが、押印を省略する場合は、メールアドレスの記入を記入してください ※押印無しの場合、郵送での受付は不可としています

届出者(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名) 株式会社○▲◆不動産レジデンス 住所 西宮市○○町▲丁目●番×号 代表者の氏名 代表取締役社長 ◆▲ 太郎 電話番号 ××××-×××-×××× 電子メール \*\*\*\*\*-\*\*\*@\*\*\*\*. \*\*. \*\* 担当者氏名 ×× 二郎



断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の17第1項(第2項)の規定により、次のとおり届出ます。

Main application form table with sections: 届出対象特定工事の名称 (マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事), 届出対象特定工事の場所 (西宮市○○町○○番○○号), 届出対象特定工事の元請業者又は自主施工者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名 (建設株式会社), 特定粉じん排出等作業の種類 (1の項: 建築物の解体工事), 特定粉じん排出等作業の実施の期間 (令和○年▲月◆日 to 令和○年◆月×日), 特定建築材料の種類 (1吹付け石綿, 2石綿を含有する断熱材, 3石綿を含有する保温材, 4石綿を含有する耐火被覆材), 特定建築材料の使用箇所 (見取り図のとおり), 特定建築材料の使用面積 (××××㎡), 特定粉じん排出等作業の方法 (別紙のとおり), 参考事項 (建築物概要: 耐火, 延べ床面積 1,500㎡ (5階建), 現場責任者氏名等: 建設株式会社 ×× 二郎), 現場責任者氏名等: 工業株式会社 ◆◆ 三郎

通常の解体工事であれば 1又は2の項 改修工事は6項に●

備考 1 吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分の見取り図を添付すること。見取図は、主要寸法及び建築物材料の使用箇所を記入すること。 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項に所定の事項を記載した場合、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項を記載した書類とみなす。 3 ※印の欄には、記載しないこと。 4 届出書、見取図及び別紙の用紙は、電子メールの記入により、押印を省略することができる。

元請業者及び下請業者とも日中に連絡が取れる 現場責任者の連絡先をご記入ください



# 指定書式4

## 委任状

私は都合により 〇〇建設株式会社 ×× 二郎 を  
代理人と定め、下記の特定工事について、大気汚染防止法第18条の15第1項（第2項）に基づく届出その他の手続きを委任します。

### 記

特定工事の名称	●●マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事				
特定工事の場所	西宮市 〇〇町〇〇番〇〇号				
代理人					
①会社名	〇〇建設株式会社				
②所属等	解体事業部				
③住所	郵便番号	×××	—	××××	
	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇				
④連絡先 (昼間)	<input type="checkbox"/> 勤務先	<input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話	(←いずれかにチェック)		
	〇〇〇	—	〇〇〇〇	—	〇〇〇〇

令和 ● 年 ▲ 月 × 日 ←発注者からの了承を得られた日付をご記入ください

住所 西宮市〇〇町▲丁目●番×号

氏名 株式会社〇▲◆不動産レジデンス

押印  
なしでも  
可

押印無しの場合、必ず発注者が自筆にて署名してください。



西宮市長 様

届出者 住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

○○県○○市○○町○○

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

○○建設株式会社

代表取締役 ▲◆ 一郎

押印  
なしでも  
可

特定粉じん排出等作業実施届出書の提出時に【委任状】を提出している場合は、委任を受けた元請業者等を届出者としても構いません。

担当者の氏名 ×× 二郎

連絡先 ○○○-○○○○-○○○○

吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材等に係る特定粉じん排出等作業が完了したので、次のとおり届け出ます。

届出対象特定工事の名称	●●マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事							
届出対象特定工事の場所	西宮市 ○○町○○番○○号							
特定粉じん排出等作業の種類 (該当するものに○)	大気汚染防止法施行規則別表第7							
	○	1の項 建築物等の解体工事 (次項又は5の項を除く)						
		2の項 建築物の解体作業のうち、石綿を含有する断熱材、保温材又は耐火被覆材を除去する作業 (掻き落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの)						
		5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業						
		6の項 改造・補修作業						
	↑該当するものに○							
特定粉じん排出等作業の実施の期間	令和 ○年 ▲月 ◆日 ~ 令和 ○年 ◆月 ×日							
特定建築材料の種類 (該当するものに○)	○	吹付け石綿						
	○	石綿を含有する断熱材、保温材、耐火被覆材						
	↑該当するものに○							
除去工事期間中の測定の有無及び測定実施場所	実施有無	有	測定実施場所	○	○	敷地境界地点数		
				○	○		敷地境界	
				○	○	4		
				↑該当するものに○				
特定建築材料の除去量	×××	m <sup>3</sup>	(面積		m <sup>2</sup> )			
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 (該当するものに○)	建築物等構造		RC造		S造	○ SRC造	木造	
			CB造		その他工作物	延床面積	1,500 m <sup>2</sup>	5 階建
		○	耐火		準耐火		その他	
発注者の氏名又は名称	株式会社○▲◆不動産レジデンス 代表取締役社長 ◆▲ 太郎							
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	○○建設株式会社 ○○県○○市○○町○○							
	×× 二郎		電話番号: ○○○-○○○○-○○○○					
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	▲▲工業株式会社 ○○県▽■市××町○○							
	◆◆ 三郎		電話番号: ×××-××××-××××					

測定を実施した場合、該当するものに○及び敷地境界地点数を記入してください。

【添付書類】 ①濃度測定結果報告書の写し ②除去作業施工 (前・中・後) の写真 ③産業廃棄物管理票 (マニフェスト) の写し (B2票及びE票)

届出日を記入→ 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

西宮市環境保全課長 様

※届出者の押印は  
不要でも構いません  
※作業着手の8日前を目  
途にご提出ください

届出者 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

名称 〇〇建設株式会社

代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎

電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

電子メール 〇〇〇.〇@〇〇.〇〇.jp

担当者氏名 ×× 二郎

押印  
なしでも可

建築物及び工作物の改修等工事の実施にあたり、次のとおり作業手順について報告します。

改修等工事の名称	●●ビル大規模修繕に伴うアスベスト除去工事					
改修等工事実施の場所	西宮市 〇〇町〇〇番〇〇号					
改修等工事の実施の期間	令和 ○ 年 ○ 月 × 日	～	令和 ○ 年 ■ 月 × 日			
特定建築材料の種類	<input type="radio"/> 仕上塗材 (吹付リシン等)		<input type="radio"/> 下地調整材	<input type="radio"/> ダクトパッキン類		
	↑該当するものすべてに○					
改修等工事の施工方法※1 (該当するものすべてに○)	<input type="radio"/> 剥離剤を用いる工法			集じん機付ディスクグラインダー工法		
		<input type="radio"/> 集じん装置付高圧水洗工法		ディスクグラインダー工法(負圧あり)		
		<input type="radio"/> 足場つなぎ・コア抜き・Uカット等	<input type="radio"/>	非石綿部での切断		
	その他 ( )					
特定建築材料の使用面積※2	1,000	m <sup>2</sup>				
建築物等の構造	<input type="radio"/>	木造	<input type="radio"/>	鉄骨鉄筋コンクリート造	<input type="radio"/>	鉄骨造
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	鉄筋コンクリート造		<input type="radio"/>	コンクリートブロック造
	その他 ( )					
建築物等の概要	建築年数	昭和 X 年	延床面積	1,500 m <sup>2</sup>	5	階建
発注者の氏名又は名称	株式会社○▲◆不動産レジデンス					
届出をする者の現場責任者の 氏名及び連絡場所	〇〇建設株式会社 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇					
	×× 二郎		電話番号: 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇			
下請負人が改修等作業を実施 する場合の当該下請負人の現 場責任者の氏名及び連絡場所	▲▲工業株式会社 〇〇県▽■市××町〇〇					
	◆◆ 三郎		電話番号: ×××-××××-××××			

#### 【備考】

※1 具体的な施工方法に関する資料を添付すること（下記添付資料参照）

※2 具体的な施工箇所が未定の場合は、最大量または概算で数量を記載すること

#### 【添付資料】

- ①施工方法の分かる資料（使用する資機材のカタログ、手順フロー、工程表等）
- ②施工箇所が分かる図面（立面図、平面図など）
- ③分析結果報告書
- ④施工体制図（フロー図または箇条書きによるものとする）
- ⑤お知らせ看板
- ⑥産業廃棄物収集運搬及び処分業許可書の写し（収集運搬業者等未定の場合は、決定後追加提出）

【記入例】近隣住民周知等実施報告書

西宮市長様

報告者(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)
氏名又は名称 ○▽建設株式会社 ○◇支店
住所 兵庫県西宮市○○町◇◇-××
代表者の氏名 代表取締役社長 西宮 ◇◇郎
電話番号 ◇◇◇-×××-○○○○
電子メール ●●X X▽◇@\*\*.co.jp
担当者氏名・連絡先 西宮 ●郎 xxx-xxxx-xx

西宮市建築物の解体等工事における事前周知に関する指導要綱第10条の規定により、次のとおり報告します。

解体等工事名称 ○○ビル解体工事
解体等工事の場所 西宮市 ▽◇町○丁目◆×-◎◇
実施状況 [x] 実施済み [ ] 実施予定
事前周知方法 [x] 説明会の開催 [x] 戸別訪問 [x] チラシ配布・回覧
説明(予定)期間 令和●年×月◇日～令和●年◇月×日
近隣学校園への事前周知の有無 [x] あり [ ] なし
事前周知の対象戸数 ●●●戸
説明会の実施状況 令和●年×月▽日～開催回数 計X回
説明会実施場所 ●●ホール 第●会議室
説明結果の概要 (記入例①) アスベスト除去の手順について質疑があり、養生や除去方法について説明を行った
(記入例②) アスベスト除去期間中に環境測定の実施及び結果公表の要望があり、これを了承した
(記入例③) 添付資料(説明会議事録)のとおり
標識の設置(※1) 設置(予定)日 令和●年◇月■日
設置場所 ※添付資料のとおり
添付資料 [x] 配布資料 [x] 説明会議事録等 [x] 周知範囲図(地図)

報告書の提出日としてください

- 【報告者】は『元請業者』又は『自主施工者』です
押印不要とする場合は必ず『電子メール』欄にメールアドレス(社用or個人)を記載してください
メールアドレスが記載できない場合は押印してください

- 万が一、近隣住民等から苦情や問い合わせがあった場合、【報告者】に対して市から連絡することがあります
日中連絡の取れる「担当者」及び「その連絡先」を必ず記載してください
苦情等対応時以外には市から連絡することはありません

- 事前周知の実施状況やその方法について、該当する選択肢すべてにチェック☑を付けてください
説明期間は可能な限り、正確にご記入ください

- 解体等現場周辺に学校園(特に幼・保・こども園・小中学校)がある場合は積極的な事前周知に努めてください
特に工事車両の通行ルートについて十分に説明してください(通学路に隣接する現場は特に注意)

- 事前周知の対象戸数について、可能な限り正確な戸数を記入してください
対象範囲を住宅地図等に着色等したものを添付資料として提出してください(右図参照)

- 近隣説明会を実施した場合のみ記入してください
説明会を複数回開催した場合は、初日及び最終日をそれぞれ記入してください
出席者数は可能な限り正確に記入してください

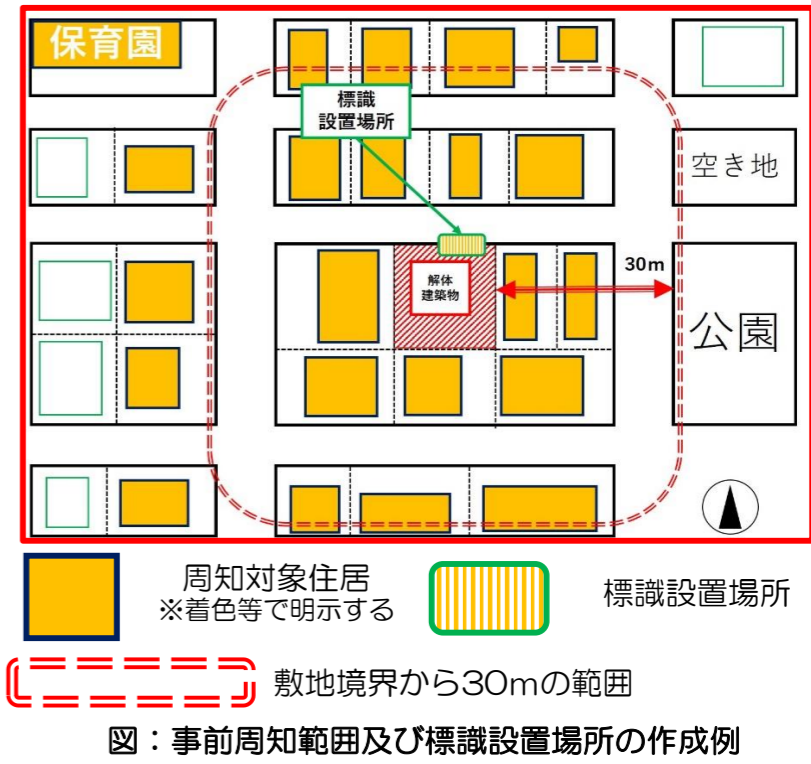
- 質疑応答への回答や近隣住民からの要望事項等があれば、簡潔に記入してください(記入例①・②)
議事録の添付でも可(記入例③)

- 標識の設置は予定日でも可
標識設置は工事着手前に行うよう努めてください
標識設置場所は住宅地図等に分かりやすく明示してください(右図参照)

- 添付資料について、該当する選択肢すべてにチェック☑を付けてください

◎事前周知範囲及び標識設置場所について

- 住宅地図や平面図などを用いて、事前周知範囲を着色したり枠線を付けたりするなどして、周知範囲が分かるようにしてください(下図参照)
標識の設置場所についても、住宅地図等にその位置を明示してください(下図参照)
※複数箇所に標識を掲示する場合は、それらすべてを住宅地図等に明示してください



◎報告書作成及び提出にあたっての注意事項

- 報告書の提出が必要となる対象工事は次の2点です
①建築物の床面積の合計が80㎡以上の解体工事
②大気汚染防止法に基づく届出対象特定工事(※1)のうち、『負圧ありの隔離養生を伴う吹付材等の除去作業(※2)』
※1「特定粉じん排出等作業実施届出書」の提出が必要な解体・改修工事のことを指します
※2 グローブバック工法など隔離養生(負圧あり)を伴わない特定粉じん排出等作業は対象外です
【報告書】の提出期限は次のとおりです
①工事着手日の8日前まで
②工事着手日の15日前まで
※同一現場で①及び②の両方に該当する工事を行う場合は、工事着手日のいずれか早い方から起算した期限内に報告書を提出してください
【報告書】は『特定建設作業実施届出書等の作業届』と同時期または工事着手前に提出してください
【報告書】は正副2部をご用意ください
郵送で提出される場合は必ず返信用封筒を同封してください
※メールでの受付はしておりません
受付後に副本を返却しません※郵送での提出も同様

◎提出先・お問い合わせ先

西宮市 環境局 環境総括室 環境保全課
住所: 郵便番号662-8567 兵庫県西宮市六湛寺町10番3号(本庁舎8階)
電話: 0798-35-3802(直通)
FAX: 0798-23-8164
E-mail: kankansi@nishi.or.jp

※1 大気汚染防止法・兵庫県条例に基づく掲示物

建築物に係る解体工事等調査票

記入者所属： ○○株式会社  
 氏名： ○○ ○○  
 記入年月日： 令和5年10月1日

1. 解体する建築物の概要

建築物種類	<input type="checkbox"/> 戸建 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建以外	建築物構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> その他 ( )
延べ床面積	300 m <sup>2</sup>	建築年数	昭和 62 年 (築 36 年)
特定建築材料 【飛散性】 (レベル1) (レベル2) の有無	<input type="checkbox"/> 吹付け材 (材質・名称： ) 使用部位： ) <input type="checkbox"/> 石綿含有断熱材 (材質・名称： ) 使用部位： ) <input type="checkbox"/> 石綿含有保温材 (材質・名称： ) 使用部位： ) <input type="checkbox"/> 石綿含有耐火被覆材 (材質・名称： ) 使用部位： ) <input checked="" type="checkbox"/> 特定建築材料【飛散性】(レベル1・2)は無い		
特定建築材料 【非飛散性】 (レベル3) の有無	解体する建築物の各部位について、その材質名を記入し、それぞれについて、石綿含有の有無の欄にチェックをいれてください。 ※石綿含有建材がある場合は㎡数(概算)も記入 屋根 (材質： カラーベスト ) <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 100 m <sup>2</sup> 外壁※1 (材質： RC ) <input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 m <sup>2</sup> 内壁※1 (材質： 石こうボード ) <input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 m <sup>2</sup> 仕上塗材※2 (材質： ) <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 300 m <sup>2</sup> 天井 (材質： 石こうボード ) <input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 m <sup>2</sup> 床 (材質： 長尺シート ) <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 200 m <sup>2</sup> その他 (材質： ) <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 m <sup>2</sup> ※1 外壁・内壁の欄には仕上塗材以外の材質を記入 ※2 仕上塗材には「下地調整材」を含む		

2. 粉じん防止対策等

建築物の養生	<input type="checkbox"/> 防音パネル <input checked="" type="checkbox"/> 防音シート <input type="checkbox"/> 防じんシート ※シート高さ 13 m
湿潤化	<input checked="" type="checkbox"/> 散水 <input type="checkbox"/> 薬液散布 (名称： ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
その他の対策	

3. 石綿有無に関する事前調査方法及び作業計画 (③、④、⑤は石綿含有建材がある場合のみ記入)

①	石綿有無に係る事前調査方法	<input checked="" type="checkbox"/> 設計図書 <input checked="" type="checkbox"/> 目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析結果 <input checked="" type="checkbox"/> 製造者証明等
②	石綿事前調査結果報告システムへの申請有無	<input checked="" type="checkbox"/> 電子申請済み <input type="checkbox"/> 報告要件に満たない(延床80㎡未満の建築物の解体工事)
③	石綿含有建材の撤去方法	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用(理由： )
④	石綿含有建材撤去後の清掃方法	<input checked="" type="checkbox"/> 掃除機(HEPAフィルター付) <input type="checkbox"/> その他( )
⑤	石綿含有廃棄物の搬出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 原型のまま積込 <input checked="" type="checkbox"/> 袋詰め <input type="checkbox"/> その他( )
⑥	事前調査結果・作業計画(石綿ありの場合のみ)に係る標識の掲示	<input checked="" type="checkbox"/> 解体現場見取図に掲示場所を明示

**指定書式9**

**チェック!! 等の解体等の作業に関するお知らせ (記入例・石綿あり・大防法、県条例、手順書届出対象外)**

石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。  
 石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

**※注 掲示サイズはA3 (42.0cm×29.7cm) 以上**

工事の名称・現場住所 (工事名称) <b>〇〇ビル改修工事</b>		(現場住所) 西宮市 〇〇町〇〇番〇〇号			
事前調査終了年月日 令和 〇年 〇月 〇日		発注者又は自主施工者			
お知らせ看板掲示年月日 令和 〇年 〇月 〇日		氏名又は名称 (法人にあっては代表者の氏名)			
解体等工事期間 令和 〇年 〇月 〇日 ~ 令和 〇年 〇月 〇日		氏名又は名称 <b>株式会社〇▲◆不動産</b>			
石綿除去 (特定粉じん排出) 作業等の期間 令和 〇年 〇月 〇日 ~ 令和 〇年 〇月 〇日		代表者氏名 <b>代表取締役社長 ◆▲ 太郎</b>			
石綿有無に係る事前調査方法の概要 (調査箇所)					
◆調査方法 (該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> チェック) <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査 (定性分析方法) <input checked="" type="checkbox"/> JIS1481-1 <input type="checkbox"/> JIS1481-2		住所 西宮市〇〇町▲丁目●番×号			
◆調査箇所 ・ 1~3階		元請業者 (工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称 (法人にあっては代表者の氏名) 氏名又は名称 〇〇建設株式会社 代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎			
石綿含有「有」とみなす場合は「 <b>みなし</b> 」と記入 ○数字は右下欄「その他の事項」を参照					
調査結果の概要 (使用部位と石綿含有建材 (特定建築材料) の種類、判断根拠)					
階層等	部位	建材種類・名称	石綿繊維種類	石綿有無・判断根拠	
1階	外壁	仕上塗材	石綿含有なし	③	
1~3階	天井	岩綿吸音板	<b>みなし</b>	①	
1~3階	床	ビニル床シート	<b>みなし</b>	①	
1~3階	天井	ケイ酸カルシウム板第1種	クリソタイル・アモサイト	③	
石綿除去等作業 (特定粉じん排出等作業) の					
石綿含有建材 (特定建築材料) の処理方法		<input checked="" type="checkbox"/> 除去 <input type="checkbox"/> その他 ( )	調査を行った者 (分析等の実施者) 氏名又は名称及び住所 ◆事前調査を実施した者 (資格名称) 一般建築物石綿含有建材調査者 (所属等) 〇▲工務店 (氏名・登録番号) ×▲ 七郎 登録番号: 〇〇〇〇〇 (住所) 〇▲県〇▲市■A町C番X号		
特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		(例1) ケイ酸カルシウム板第1種は作業場を養生シートで養生し、湿潤化しながらバール等で撤去する (例2) 岩綿吸音板は原形のまま撤去する (例3) ビニル床タイルは湿潤化しながらバール等で撤去する			
使用する資材及びその種類		・バール ・養生用シート (厚さ: 〇mm) ・接着テープ、養生用テープ など			
備考: その他の条例等の届出年月日 (ある場合は記載)		◆分析を実施した者 (所属等) 〇▲環境分析センター (氏名・登録番号) ×▲ 五郎 登録番号: 〇〇〇〇〇 (住所) 〇▲県×▲市■▽町〇番◇号 その他事項 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に示す判断根拠を示す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日			

**チェック！！ 等の解体等の作業に関するお知らせ（記入例・石綿なし・大防法、県条例、手順書届出対象外）**

**※注 掲示サイズはA3（42.0cm×29.7cm）以上**

石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。  
 石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

工事の名称・現場住所 (工事名称) <b>木造2階建て解体工事</b>		(現場住所) 西宮市 ○○町○○番○○号			
事前調査終了年月日 令和 ○年 ◆月 ×日		発注者又は自主施工者			
お知らせ看板掲示年月日 令和 ○年 ○月 ◆日		氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）			
解体等工事期間 令和 ○年 ○月 ×日 ~ 令和 ○年 ■月 ■日		氏名又は名称 <b>株式会社○▲◆不動産</b>			
石綿有無に係る事前調査方法の概要（調査箇所）		代表者氏名 <b>代表取締役社長 ◆▲ 太郎</b>			
◆調査方法（該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> チェック） <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査 (定性分析方法) <input checked="" type="checkbox"/> JIS1481-1 <input type="checkbox"/> JIS1481-2		住所 <b>西宮市○○町▲丁目●番×号</b>			
◆調査箇所 ・建築物全体（1～2階）		元請業者（工事の施工者かつ調査者）			
		氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）			
		氏名又は名称 <b>○○建設株式会社</b>			
		代表者氏名 <b>代表取締役 ▲◆ 一郎</b>			
		住所			
		<b>○○県○○市○○町○○</b>			
		現場責任者氏名 <b>×× 二郎</b>			
調査結果の概要（使用部位と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）		連絡場所 TEL <b>○○○-○○○○-○○○○</b>			
階層等	部位	建材種類・名称	石綿繊維種類	石綿有無・判断根拠	を石綿作業主任者に選任しています。
◆石綿含有建材は使用されていませんでした（特定工事に該当しません）					
1～2階	天井	石膏ボード	石綿含有なし	①・④	調査を行った者（分析等の実施者） 氏名又は名称及び住所 ◆事前調査を実施した者 (資格名称) <b>一戸建て等建築物石綿含有建材調査者</b> (所属等) <b>○▲工務店</b> (氏名・登録番号) <b>×▲ 七郎 登録番号：○○○○○</b> (住所) <b>○▲県○▲市■A町C番X号</b> ◆分析を実施した者 (所属等) <b>○▲環境分析センター</b> (氏名・登録番号) <b>×▲ 五郎 登録番号：○○○○○</b> (住所) <b>○▲県×▲市■▽町○番◇号</b>
1階	浴室	ユニットバス	石綿含有なし	①・④	
外部	屋根	瓦	石綿含有なし	①	
外部	軒下	ケイカル板第1種	石綿含有なし	③	
【建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合の例】					
・建築物の着工日が2006年9月1日以降 ②・⑤					
令和5年10月以降着工の場合、有資格者による事前調査及び分析の実施が必須となります					
					その他事項
					調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に示す判断根拠を示す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日

○数字は右下欄「その他の事項」を参照

令和5年10月以降着工の場合、有資格者による事前調査及び分析の実施が必須となります

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ (記入例・県条例・飛散性ありの場合)

- 石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。
- また、 労働安全衛生法第88条第3項 (労働安全衛生規則第90条第5号の2) の規定による計画の届出
- 大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出
- 環境の保全と創造に関する条例第57条の規定による作業の届出

・ 掲示サイズはA3 (42.0cm×29.7cm) 以上  
 ・ 下地の色は  
 飛散性石綿が黄色、非飛散性石綿が白色

を行っております。

石綿 該当する者にチェック 大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

工事の名称・現場住所		(工事名称)	●●マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事			(現場住所)	西宮市 ○○町○○番○○号			
届出提出先及び		西宮労働基準監督署	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日			発注者又は自主施工者				
届出年月日		西宮市環境保全課	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日			氏名又は名称 (法人にあつては代表者の氏名)				
事前調査終了年月日			令和 ○ 年 ◆ 月 × 日			氏名又は名称		株式会社○▲◆不動産レジデンス		
お知らせ看板掲示年月日			令和 ○ 年 ○ 月 ◆ 日			代表者氏名		代表取締役社長 ◆▲ 太郎		
解体等工事期間			令和 ○ 年 ○ 月 × 日 ~ 令和 ○ 年 ■ 月 ■ 日			住所				
石綿除去 (特定粉じん排出) 作業等の期間			令和 ○ 年 ○ 月 ▲ 日 ~ 令和 ○ 年 ○ 月 × 日			西宮市○○町▲丁目●番×号				
石綿有無に係る事前調査方法の概要 (調査箇所)						元請業者 (工事の施工者かつ調査者)				
◆調査方法 (該当するものに☑チェック)						氏名又は名称 (法人にあつては代表者の氏名)				
<input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査 (定性分析方法) <input checked="" type="checkbox"/> JIS1481-1 <input type="checkbox"/> JIS1481-2						氏名又は名称 ○○建設株式会社				
◆調査箇所						代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎				
・ 1~5階						住所				
・ ポンプ室 (敷地内)						○○県○○市○○町○○				
石綿含有「有」とみなす場合は「みなし」と記入 ○数字は右下欄「その他の事項」を参照						現場責任者氏名 ×× 二郎				
調査結果の概要 (使用部位と石綿含有建材 (特定建築材料) の種類、判断根拠)						連絡場所 TEL ○○○-○○○○-○○○○				
階層等	部位	建材種類・名称	石綿繊維種類	石綿有無・判断根拠		▲■ 四郎 を石綿作業主任者に選任しています。				
1階	外壁	仕上塗材	クリソタイル	③		調査を行った者 (分析等の実施者)				
1~5階	天井	岩綿吸音板	石綿含有なし	④・⑤		氏名又は名称及び住所				
1~5階	床	ビニル床シート	みなし	①		◆事前調査を実施した者				
屋上階	スラブ	アスファルト防水	石綿含有なし	③		(資格名称) 特定建築物石綿含有建材調査者				
ポンプ室	設備	配管保温材	アモサイト	③		(所属等) ○○建設株式会社				
石綿除去等作業 (特定粉じん排出等作業) の方法						(氏名・登録番号) ×× 二郎 登録番号: ○○○○○○				
石綿含有建材 (特定建築材料) の処理方法						(住所) ○○県○○市○○町○○				
<input checked="" type="checkbox"/> 除去 <input type="checkbox"/> 囲い込み <input type="checkbox"/> 封じ込め <input type="checkbox"/> その他 ( )						◆分析を実施した者				
集じん・排気装置	機種・型式・設置数	機種	型式	設置		(所属等) ○▲環境分析センター				
	排気能力 (m³/min)	負圧ありの隔離養生下で除去する場合のみ記入してください				(氏名・登録番号) ×▲ 五郎 登録番号: ○○○○○○				
使用する資材及びその種類						(住所) ○▲県×▲市■▽町○番◇号				
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法						◆その他の事項				
備考: その他の条例等の届出年月日 (ある場合は記載)						調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に示す判断根拠を示す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日				
使用する資材及びその種類						・剥離剤 ○社 ××× ・スクレーパー ・セイバーソー ・養生用シート (厚さ: ○mm) ・接着テープ、養生用テープ				
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法						(例1) 剥離剤併用手工具ケレン工法 外周を養生シートで養生し除去を行う (例2) 石綿含有成形板は原形のまま手バラシ (例3) 配管エルボは非石綿部で切断撤去				